

ふくい外国人住民参加応援金交付申請書

年 月 日

福井県知事 様
公益財団法人福井県国際交流協会 理事長 様

| | |
|---------|------------------|
| 住 所 | 福井市宝永 3 丁目 1 - 1 |
| 団 体 名 | 宝永国際グループ FIA |
| 役 職 | 代表 |
| 代 表 者 名 | 福井 国際 |

下記の事業について、交付を受けたいので申請します。

| | | | | |
|---------------------------------------|--|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 事業名 | ●●地区の多文化子育てひろば | | | |
| 概要 | <div>(目的) ●●地区に住んでいる外国籍を含む親子の孤立を防ぎ、家族全員が多様な価値観に触れ、違いを受け入れる寛容な地域づくりを目指す。</div> <div>(内容) ・実態把握（小中学校に通うお子さんを通じて地区内の子ども会等に参加） ・交流会の開催（月 1 回●●公民館に集まり交流会を開催。毎回テーマを決めてワークショップを開催。）</div> <div>(150 字程度で、事業目的、内容について簡潔に記載)</div> | | | |
| 実施期間 | 令和 8 年●●月●●日 ~ 令和●年●●月●●日 | (延べ●●日間) | | |
| 実施場所 | ●●地区公民館 (主な活動場所を記入) | | | |
| 事業費 | 総 額 | ●●万円 (様式 2 収支予算書と同額) | 応援金 申請額 | 10 万円 (上限額：10 万円) |
| その他補助金等 | <div><div>有</div>・無</div> <div>※有の場合、申請状況を記入してください。</div> | | | |
| | 補助金名称 | ●●●●推進事業 | | |
| | 金 額 | 12 万円 | 申請状況 | <div>申請予定</div> ・申請中・決定 |
| 第 2 次福井県 多文化共生 推進プラン 該 当 項 目 | スキーム名 | 施策番号 | 施策内容 | |
| | 安心共生 | 3 | 外国にルーツのある児童生徒等に対する支援の充実 | |
| | 活躍共生 | 2 | 地域の担い手育成と地域参加の促進 | |
| | | | | |
| ※第 2 次福井県多文化共生推進プランを参照してください。 | | | | |

(添付書類) 申請団体概要、事業計画書、収支予算書

申請団体概要

| | | | | |
|----------------------|---|------------------|--|--|
| 団体の名称 | (フリガナ) | ホウエイコクサイコウリュウフィア | | |
| | 宝永国際交流グループ FIA | | | |
| 代表者氏名 | (フリガナ) | フクイ コクサイ | | |
| | 福井 国際 | | | |
| 住所 | 〒 910-0004 | | | |
| | 福井市宝永 3 丁目 1-1 | | | |
| | 電話 (代表) | ●●●●-●●-●●●● | | |
| 設立年月日 | (和暦) ●●年●●月 | | | |
| 構成員数 | ●● 人 | | | |
| 設立の目的 | ●●小学校の子を持つ母親のグループがあり、子どもと同じ小学校のクラスにいる外国人家族の困りごとを聞いたことがきっかけで、同じような外国人家族と交流し、文化交換したり、助け合ったりするため | | | |
| 団体の 主な活動内 容・実績 | <p>・実態把握（小中学校に通うお子さんを通じて地区内の子ども会等に参加）</p> <p>・交流会の開催（月 1 回●●公民館に集まり交流会を開催。毎回テーマを決めてワークショップを開催。）</p> <p>【活動実績】 集まり ●●回開催</p> | | | |
| ホームページ・ ブログ等の URL | | | | |

| | | | | | |
|----------------|------|----------------|---------|----|----|
| 担 当 者 連 絡 先 | 氏名 | フリガナ | フクイ フィア | 役職 | 代表 |
| | | 福井 フィア | | | |
| | 住所 | 同上 | | | |
| | 電話番号 | ●●●●-●●●●-●●●● | | | |
| | メール | ●●●●@●●●● | | | |

※ 名簿を添付してください。役職、氏名、国籍等（事業関係者のみ・様式任意）

事業計画書

| | | | | |
|----------------|---|---|-------|--|
| 事業名 | ●●地区の多文化子育てひろば | | | |
| 事業目的 | ●●地区に住んでいる外国籍を含む親子の孤立を防ぎ、家族全員が多様な価値観に触れ、違いを受け入れる寛容な地域づくりを目指す。 | | | |
| 期待される事業成果 | 活動を協働することを通じて、●●地区に住む親子がつながり、先輩・後輩ママという互助の関係も生まれるとともに、新たな転入者がいた場合の受け皿が生まれる。これにより、親子ともに安心した生活を送ることができる。 | | | |
| 事業計画 | 日程 | 活動内容 | 会場 | 活動参加 予定人数 |
| | 9月 | 小中学校や子どもを通じて情報収集 (小さい子どもの情報もあればなおいい) | ●●公民館 | メンバー●人 (内訳) 日本人：●●人 外国人：●●人 |
| | 10月 | 第1回交流会「学校ルール」 ・学校のお便りやルールを共有、解決 ・母国と日本の学校ルールの違いを知る | | |
| | 11月 | 第2回交流会「お弁当を作ろう」 ・日本の家庭で作られる一般的なお弁当を紹介し、一緒に作る ・母国の料理1品を持ち寄り「多国籍弁当」を作る ・ハラルとは？ | | |
| | 12月 | 第3回交流会「クリスマス会」 ・参加親子でクリスマスを楽しむ ・それぞれの国のクリスマスの過ごし方を紹介 | | |
| | 2月 | 第4回交流会「進級の準備」 ・ぞうきんの作り方 ・制服や体操服、普段着の譲渡会 | | |
| 実施体制 | ●●地区に住む日本人親子(●●小学校に子どもがいる)3組が中心となり、外国人親子2組と「国際交流グループ FKI」を組織し運営。 (外部協力者等) | | | |
| 周知・広報 方 法 | 小学校や公民館を通じて広報予定 | | | |
| アピール ポイント | 家族帯同が増加傾向にある昨今の状況において、外国人労働者だけでなく、その家族も地域で孤立せず安心して生活が送れるよう、地域の拠点を活用し、この活動を通して地域と外国人家族との接続をサポートする。 (事業の重要性、独自性、効果等) | | | |
| 2年目以降 の活動予定 | (事業内容、事業費の財源などの予定を記入) | | | |

※記入欄が足りない場合は、適宜様式を変更して記載してください。(複数枚になっても結構です。)